

平成26年3月26日

南海電気鉄道株式会社

ICカードでの鉄道利用でダブルECO！ ミナピタエコポイントで 環境保全団体に約632万円を寄付しました

南海電鉄（社長：亙 信二）では、環境にやさしい鉄道をご利用いただくことで、「排ガスやCO₂の排出削減」と「環境保全団体への支援」というダブルでECOに貢献いただける「ミナピタエコポイント」制度を導入しています。

この制度は、お客さまのICカードでの鉄道利用に応じてポイントを累計し、そのポイントを金額換算して、当社から環境保全活動を行っている団体などに寄付するものです。

そしてこのたび、本エコポイントが平成25年の1年間で約632万ポイントに達し、これを1ポイント＝1円に換算した約632万円を環境保全団体（11団体）に寄付しました。なお、当社では同制度を導入した平成20年から毎年エコポイントを活用した寄付を行っており、今回で6回目となります。

南海電鉄グループでは、企業の社会的責任（CSR）を全うすべく「環境重視企業」をグループ経営方針の1つとして掲げ、環境経営の推進に取り組んでいます。今後も事業活動に伴う環境負荷の更なる低減に努め、環境にやさしい企業グループを目指していきます。

詳細は次ページのとおりです。



便利でおトクなだけじゃない!! 気軽に! 手軽に!

minapita (PiTaPa)

使えば **ダブルeco**

一度に大勢乗ることができるので、効率が良い乗り物です。

鉄道 CO₂排出量は
自家用車のおよそ $\frac{1}{8}$

eco1 鉄道などの公共交通機関のご利用
そのものが環境負荷軽減につながります。

eco2 ミナピタエコポイントで沿線の環境活動を支援できます。
土・休日に南海なんば駅、もしくは南海関西空港駅で乗・降車されることにより、お客さまのご負担なく、当社がミナピタエコポイントを貯めて活用しています。

もちろん、お買い物でたまる minapita エコポイントはそのまま

ミナピタエコポイント 活用実績
6,318,012円
2013年1月～12月分

生物多様性保全
寄付等を通じた活動支援

環境活動への参加
寄付だけでなく、社員が積極的に活動に参加しています

その他、さまざまな環境保全に役立てられています
大阪府立多摩川自然公園保全基金、大塚町みどり基金、プルの会トラスト基金、徳島県森林整備プロジェクト（徳島県）、皇王宮森林整備プロジェクト（九度山町）、河内長野の豊かな森林（ゆりのき産、世界遺産の森林（ゆりのき産）の保全、野鳥の生息地保全等）、MIP（ミナピタエコポイント）の活用促進基金、天王寺動物園サポーター制度、大塚町みどり基金（環境保全基金）

http://minapita.jp

南海電鉄の環境活動について、詳しくは [「なんかいの森」](#) 環境活動 [検索](#)

「ミナピタエコポイント」についてお知らせするポスター

別紙**「ミナピタエコポイント」の実績と寄付先について****(1) 累計ポイント**

6, 318, 012ポイント（平成25年1月～12月までの集計）
 ※1回のご利用で3ポイントを計上しています。

(2) 寄付金額

6, 318, 012円 ※1ポイント=1円に換算した金額

(3) 寄付日

平成26年3月7日（金）から18日（火）までに以下の11団体に寄付しました。

(4) 寄付先

団体名	活動内容
大阪府生物多様性 保全基金	大阪府内における野生動植物の生息・生育環境の保全・再生・創出や、自然環境教育の推進、野生鳥獣の保護など、自然環境の保全・野生生物の保護活動に取り組んでいます。
大阪府みどりの基金	大阪府内における緑化の推進や良好な自然環境の保全のために設置された基金です。大阪のまちに“みどり”を増やすために、地域の緑化活動に対する支援や緑化樹木の配付などに取り組んでいます。
ブナの森トラスト基金	「国の天然記念物」に指定されている和泉葛城山のブナ林を、次世代に残していくための保全事業に取り組んでいます。
極楽橋森林整備 プロジェクト (高野山)	世界遺産・高野山にふさわしい景観を整備するため、極楽橋周辺の「極楽の森」（高野山国有林）などの整備を目的に組織された委員会で、同地での整地（下草刈り）やモミジの補植などに取り組んでいます。
竜王溪森林整備 プロジェクト (九度山町)	和歌山県有数の景勝地である竜王溪（りゅうおうけい）周辺を整備し、森林の健全化と育成を図ることを目的としており、竹林の伐採やスギ・ヒノキの間伐などに取り組んでいます。
河内長野の豊かな 森林(もり)づくり基金	河内長野市内の手入れ不足の森林において、環境を重視した人工林の間伐や、森林保全活動の実施など水源や基盤を守る活動に取り組んでいます。
世界遺産の森林(もり) を守ろう基金	平成16年に「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録されたことを契機に、「文化的景観」のひとつである森林を保全することを目的とし、世界遺産周辺の公有林などの整備・保全に取り組んでいます。
野生動物保護募金	日本や世界の野生動物を守るための募金活動を行っており、ホッキョクグマ、ライチョウなどの希少な野生動物に関係した基礎的調査・研究や日本に生息する淡水魚などの繁殖・保護啓発に取り組んでいます。
WWF ジャパン (世界自然保護基金)	人と自然が調和して生きられる未来を築くことを目指して、地球上の生物多様性を守り、人が与えている自然への負荷を小さくする活動に取り組んでいます。

天王寺動物園 サポーター制度	環境教育、種の保存、調査・研究、自然保護などの拠点としての動物園の支援に取り組んでいます。
大阪市ふるさと納税 (環境保全関係)	市民を対象とした地球温暖化などの環境問題に関する啓発講座・イベントの実施や、騒音等の地域特性に応じた身近な環境問題に関する学習会の実施などに取り組んでいます。

《参 考》「ミナピタエコポイント」について

(1) 制度の内容

お客さまが土・休日に minapita (PiTaPa) カード (南海電鉄の PiTaPa カード) を利用して南海難波駅または南海関西空港駅で乗車もしくは降車するたびに、3 ポイントを当社が「ミナピタエコポイント」として計上し、蓄積します。

「ミナピタエコポイント」は、毎年集計し、1 ポイント = 1 円に換算して、当社沿線での森林育成や生態系保全などの環境保全活動を行っている団体などへ寄付し、さまざまな活動に活用します。

※お一人さまにつき、1 日最大 12 ポイント (4 回分) まで計上します。

※「エコポイント」は、お客さまに対してポイントを付与するものではなく、また他のポイントとの互換性はありません。

※お客さまに対しては、従来どおり「minapita ポイント」を「土休日ポイント」として 1 回につき 5 ポイント付与します。

※他社の PiTaPa カードをご利用の場合は、エコポイントは計上されません。

(2) 制度の導入年月

平成 20 年 10 月

(3) これまでの実績

①期 間 平成 20 年 10 月から平成 25 年 12 月まで

②寄付金額 32,069,162 円

以 上